

4年に1度のFIFAワールドカップが2022年11月20日から12月8日まで、中東初のカタールで開催されます。

乾燥地帯であるカタールは、湖も川もないため海水を淡水化し、水資源を確保しなければなりません。そのため、「水」の安定供給がとても重要になります。首都ドーハでは「上水道メガリザーバープロジェクト」が立ち上がり、水道管として弊社のダクタイル鉄管（口径1600mm）が世界最大規模の約500kmにわたり布設されました。

中東の地で頑張る日本を応援したいですね。

パイプシステム通信 編集部

「名古屋水道展」 ご来場のお礼

2022年10月19日から21日まで開催された「名古屋水道展」では、多くの皆さまに弊社ブースへお立ち寄りいただきありがとうございました。

2023年は東京で開催されます。またのご来場をお待ちしております。



クボタが描く未来の水道 スマートウォーターソリューション

「名古屋水道展」では、弊社の描く未来の水道として「スマートウォーターソリューション」を提案し、水インフラの様々な課題に対するソリューションをご紹介しました。

「スマートウォーターソリューション」は、監視・計画・対策の3つのソリューションで構成されています。すべてのソリューションはマッピングシステム上で連携し、水道管路の状態をひと目で把握することができるので、高効率な水道管路の管理が可能となります。

弊社は、長年蓄積したデータやノウハウにAIやIoTといった最新技術を掛け合わせることで新たなソリューションの開発、提供に取り組んでいます。

優れた日本の水インフラを未来に向けて維持し続けるために、弊社は水道管路の「維持管理」「布設・更新」をトータルで支援してまいります。

弊社がシリーズで制作・放映しているTVCMでは、水道水が安心して飲める日本の「水インフラの未来」が描かれ、「安全でおいしい水道水の安定供給」の価値を再確認できるものとなっています。是非ご覧になってください。

■クボタTVCM

「クボタが描く未来
スマートウォーターソリューション」篇
(アフターストーリーもご紹介しています。)



<QRコード>

< URL: <https://www.kubota.co.jp/kabe/mirai/smartwater/> >

From 北海道札幌市



施工情報システム採用

From 新潟県新潟市

施工情報システムについては、販売開始前から複数回にわたりクボタより説明会やデモを開催いただき、施工業者様の負担低減につながるシステムであると認識しておりました。

今年6月には新たにサイトチェッカーを活用したデモを拝見し、より一層施工管理面での煩雑さの解消に寄与するものだと感じました。また、今後は対応する継手の

拡充や口径の拡大なども検討されていくことで、これらのシステム/製品は他社との非価格面での差別化を図る上で重要なツールと捉え、当社では積極的に施工業者様に対しPRを進めております。



<アクアパイプテック(株) 営業一部 佐々木 優 様>

新潟市水道局様が発注しました水道工事現場（GX形ダクタイル鉄管、呼び径150）において、施工情報システムを採用し、“サイトチェッカー”も試験的に用いながら施工を行いました。

今までは、現場で作成したチェックシートを事務所に戻って清書しておりました。しかし、本システムを利用した結果、スマートフォン上で入力した情報により、工事日報やチェックシート、配管図が即時作成されるので、事務処理の時間を短縮できました。

“サイトチェッカー”については、計測しづらい管底部の測定が容易にでき、寸法測定も正確かつ瞬時に測定できるので、大変便利だと感じました。また、実際に使用している状況を撮影し成果物として提出することで、新潟市水道局様からもご好評をいただきました。

今後も更なる操作性の向上や機能拡張を行っていただき、今以上に業務の効率化や確実な施工管理が行えるようになることを期待しています。



<イー・エイチ・テック(株) 代表取締役 堀川 様>